

## 特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報(事後公表)

## 【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について(改善に向けた意見聴取)
日 時	令和4年9月26日(月曜) 9時30分～11時10分
場 所	大阪市役所本庁舎5階市民情報部会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与): 清水特別参与・山本特別参与 (職員等): 政策企画室(市民情報部長、広報担当課長 外) IR推進局(理事、参事 外)
論 点	・大阪市の各種広報媒体及び広報手法について
主 な 意 見	(IR推進局 今後の広報について) ・市民・府民に対して、中長期的に行政として何を伝えていくのかを戦略的に考えていくことが重要。 ・その時期時期で特に何を伝えなければならないかを踏まえた上で、実際の取り組みを行うことが必要となる。 ・制作物毎に委託を行うよりも、個々のメニューを実施するだけでなく、広報戦略の作成も含めて包括的に業務を委託するという手法は妥当と思われる。 ・テレビは若い人はさほど見ないとは言うものの、私としてはテレビの広告力はまだあると思う。しかし費用が非常に高く、2029年開業のIRに関して、現段階でテレビ広告を活用するのは時期尚早ではないか。 ・2029年開業を考えると、学生など若い層に訴求することが重要ではないかと思う。 (企画広報等) ・ターゲットに合ったクリエイターを起用することでより伝わりやすくなる。
結 論	・本日の助言を踏まえ、改善に向け検討を進める。
説明等資料	
備 考	
関係所属 (部 課)	政策企画室市民情報部広報担当 IR推進局企画課